

# わたしの街 Kasama Magazine

2026年

4

No.241



小さい画面でも読みやすい  
「広報かさまスマホ版」を  
ぜひご利用ください！



特集 笠間市の未来をつくる  
重要事務事業と令和8年度予算

## 新規採用職員



新採用職員への辞令交付の様子

4月1日付けで笠間市へ採用された職員は37名です。内訳は一般事務職26名、保健師などの技術職6名、消防職5名で、合併以来最多に迫る採用人数となりました。背景には退職者の増加に加え、行政需要が高まっていることがあります。行政の仕事も、継続するには現場で働く職員を確保し、計画的に育てていくことが必要です。

新規採用職員は入庁後、一定の研修を行い、それぞれの課に配属されます。しかし、実際の業務に向き合うと、自分の思いとの違いがあり戸惑うことも少なくありません。それでも日々の経験を重ねることで、1年ほど経つ頃には市役所の仕事の流れを理解し、着実に対応できるようになっていきます。

まずは、市役所全体の仕事を知ることが、成長への第一歩です。

入庁した職員をしっかりと育て一人前にしていくことは、先輩職員の仕事でもあります。人材育成は決して簡単ではありませんが、行政サービスを将来にわたり支えていくために欠かせないことであり、やり遂げることが必要です。職員一人ひとりの資質向上が、行政サービスの向上につながっていきます。

新人職員にエールを。

今月の

Pick up

笠間市が「脱炭素先行地域」に  
選定されました！



2050年カーボンニュートラルに向け、家庭、事務所および商業施設などの電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出の実質ゼロを地域特性に応じて実現する地域として環境省が全国から少なくとも100カ所をモデル地域として選定している「脱炭素先行地域」に、笠間市が決定しました。

提案の内容は、いずれも市を象徴する地場産業の「伝統的工芸品 笠間焼」と「日本一の栽培面積を誇る栗」を地域の脱炭素化との相乗効果により、さらなる発展を目指す計画として、笠間焼の担い手育成や販売促進を促す地域支援エネルギー会社を設立し、地域の脱炭素と産業の振興、地域の活性化につながるものです。

令和3年の「ゼロカーボンシティ宣言」表明、令和6年の「笠間市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」策定などにより、これまでも地域課題の解決につながる脱炭素の取り組みに挑戦し脱炭素先進都市を目指してきましたが、中でも主要な取り組みとする今回の提案が5回目の挑戦でようやく選定に至りました。引き続き、9社・団体の共同提案者の皆さんとしっかり実行する体制を作り、事業を進め、環境対策への取り組みをさらに推進していきます。

提案計画や取り組み内容など詳しくは、19ページ(サステナカサマ)をご覧ください。

問 環境政策課 (内線125)

Contents

4 特集 笠間市の未来をつくる  
～重要事務事業と令和8年度予算

10	まちおこしのスパイス	22	かさまの栗
11	からだ向き合う	23	かさま食彩
12	情報しっとく日和	24	HOT PEOPLE 注目の笠間人を紹介します
17	令和8年度行政組織機構の 見直しについて	26	コンデキ こんな出来事がありました
18	令和8年4月1日 笠間市人事	27	コンデキ はじめてのお誕生日
19	Sustaina KASAMA	28	第45回 笠間の陶炎祭
20	かさまのれきし		
21	図書館		



〔表紙〕  
樹齢約400年の笠間稲荷神社の藤。境内の2株の藤が毎年4月下旬～5月上旬に見ごろを迎えます。写真は、以前に撮影したものです。

〔題字〕  
関 紫芳さん（書作家／大古山在住）

お知らせ

● 窓口受付時間

令和7年10月1日から、市役所の窓口受付時間が変更になりました。(変更後の時間)午前8時45分～午後5時

※対象施設：市役所 本所・笠間支所・岩間支所、浄化センターともべ（水道課・下水道課）、  
地域医療センターかさま内（健康医療政策課・こども政策課）、地域福祉センター内（こども育成支援センター）



詳しくはこちら

● 窓口休日開庁サービス

日曜日：市役所本所 午前8時30分～正午 市民課(住民異動届、パスポート申請等の一部業務は除く)

※窓口休日開庁サービスは、10月1日以降も変わらず午前8時30分から受け付けます。  
※年末年始(12月29日～1月3日)を除く ※上記以外の窓口の延長は行っていません。  
※マイナンバーカードの交付等については予約制です。

● SNS

最新の情報は  
市公式SNSで  
チェック！



フェイスブック



エックス



インスタグラム



かさまへる



ライン



スルップ

● 5月の休日救急診療当番(午前9時～午後5時)

毎週日曜日	笠間市立病院	0296-77-0034
5月4日(月)みどりの日	神里医院	0296-72-0177
5月5日(火)こどもの日	武藤医院	0296-77-6610
5月6日(水)振替休日	河村医院	0296-72-2121

※平日夜間午後7時～9時(土曜日・祝日・年末年始を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。  
※当番医は変更になる場合がありますので電話確認の上、受診してください。  
※急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったときは、以下をご利用ください。受診可能な医療機関もご案内します。  
24時間365日対応です。  
子ども救急電話相談  
短縮ダイヤル #8000 または TEL.050-5445-2856  
おとな救急電話相談  
短縮ダイヤル #7119 または TEL.050-5445-2856

# 未来に向けた 笠間市づくり

## 令和8年度施政方針

笠間市長 山口 伸樹

市制施行から20年を迎え、改めて市政の発展に尽力されたすべての皆様に、敬意と感謝を申し上げます。令和8年度は、笠間市にとって、さらなる飛躍と発展に向けた、新たなステージへ踏み出す重要な年であります。

市政を取り巻く状況は、不安定な国際情勢などの世界的課題に加え、円安や米国関税の影響、長引く物価高、大都市への一極集中などが地方都市に深刻な影響を及ぼしていることから、市のまちづくりの方向性と重なる国の施策については、積極的に検討・活用してまいります。

人口動態においては、令和7年の出生数が304人となり、9年ぶりに増加に転じるとともに、社会動態でも225人の増加となり、令和4年から転入超過が継続しています。引き続き、子育て支援をはじめ、教育、保健・福祉、都市基盤などの施策の強化・充実を図ってまいります。また、独居高齢者や高齢者のみの世帯の増加に対しても、安心安全な暮らしにつながる取り組みを進めてまいります。さらに、人材確保については、デジタル技術の活用強化や公民連携、民間人材・手法の活用などを積極的に推進してまいります。

令和8年度は、暮らしの前提となる安心と安全の確保を図りながら、「変化に強く未来に期待がもてる笠間市」の構築に向け、3つの重点プロジェクト

### KASAMA CITY

クトを設定しました。

1つ目の「未来に向けた笠間市の形成」では、将来に向けた新しい指針づくり、DX化の推進による行財政改革の断行、公共施設等のあり方を示す方針の策定などを進めてまいります。

2つ目の「若者・子育て・笠間暮らしの向上」では、保育料や小学校給食費の完全無償化をはじめ、5歳児の健康診査、子どもの居場所づくり、教育の充実・強化など、日本一の子育て都市づくりを推進してまいります。また、大学等教育機関との連携、若者の育成や活躍の場となる施策の展開、空き家管理・活用の強化、防災・減災力の強化に取り組んでまいります。

3つ目の「地域を支える強い産業育成と支援」では、工業団地への企業誘致や起業・創業支援を強力に進めてまいります。また、地域農産物のブランドディング、スマート農業の推進、稼ぐ観光業の育成を進め、人材不足の解決に向けて関係人口も含めた確保策を展開してまいります。

社会環境が大きく変化する中であっても、これまで紡いできた「歴史」、受け継がれてきた「伝統と文化」、守り続けてきた「自然と資源」、そして育まれてきた「地域と人材」を未来へ継承し、次の世代からも選ばれ続ける笠間市を目指して、まちづくりへの挑戦を続けてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 笠間市の財政状況をもっと知ろう！

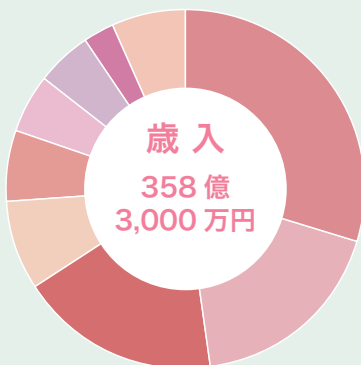
市ホームページで、より詳しい財政状況を確認できます。詳しくは、右の二次元コードから！



### 令和8年度予算総額（一般会計・特別会計・企業会計の合計） 609億4,607万2千円

### 令和8年度予算

市税	30.4%	108億9,446万2千円
地方交付税	18.4%	66億円
国庫支出金	17.0%	61億54万3千円
県支出金	8.7%	31億2,404万7千円
繰入金	5.9%	21億1,930万4千円
地方消費税交付金	5.7%	20億5,612万3千円
市債	5.3%	18億8,980万円
諸収入	1.7%	6億2,288万2千円
その他	6.9%	24億2,283万9千円



市税 108億9,446万2千円  
地方交付税 66億円  
国庫支出金 61億54万3千円  
このほかの歳入も適切な見通しのもとに計上し、積極的な財源確保を図っていきます。

◆ 歳入（見込み額）  
◆ 一般会計 358億3,000万円  
一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

# 「未来に向けた笠間市づくり」変化に強い体制の構築

不安定な状態が続く国際社会で、国内では物価上昇などにより地方における課題が特に大きくなってきています。

そのなかで、本市においては、令和5年度から「未来に向けた笠間市づくり」を重点課題として掲げ、地域生活・経済における課題に対する継続的な取り組みにより、人口の社会増の状態が続く結果が出てきています。

令和8年度は、「人口減少時代への挑戦」を掲げた「第2次総合計画」の最終年度となることから、3つの重点プロジェクトと44の重要事務事業を進め、変化に強く未来に期待をもてる笠間暮らしの実現に向けた挑戦を継続していきます。

## 笠間市第2次総合計画（2017年度～2026年度）

### 将来像「文化交流都市 笠間 ～未来への挑戦」

#### 重点課題

- 安心と安全を感じる都市基盤の強化（まち）
- 地域経済力の原動力の育成（もの）
- 活躍人材の育成と確保（ひと）

#### 重要事務事業

44事業  
（新規 18事業 拡充 14事業 継続 12事業）

#### 重点プロジェクト

- 進む！未来に向けた笠間市の形成
- 安心！若者・子育て・笠間暮らしの向上
- 成長！地域を支える強い産業育成と支援

つぎのページで3つの「重点プロジェクト」についてご紹介します

重要事務事業と令和8年度予算

重要事務事業は市ホームページでも紹介しています



■ 民生費	40.9%	146億6,160万4千円
■ 総務費	12.2%	43億8,553万5千円
■ 教育費	11.4%	40億7,009万5千円
■ 公債費	8.8%	31億7,136万9千円
■ 衛生費	7.6%	27億1,686万2千円
■ 土木費	7.1%	25億4,168万円
■ 消防費	4.3%	15億3,794万1千円
■ 諸支出金	2.8%	9億9,852万3千円
■ 農林水産業費	2.3%	8億1,523万9千円
■ 商工費	1.8%	6億3,529万4千円
■ 議会費	0.7%	2億6,585万6千円
■ その他	0.1%	3,000万2千円



◆ 歳出

民生費 146億6,160万4千円  
障害者自立支援給付費、生活保護給付費、保育料完全無償化に伴う民間認定こども園および保育所入園負担金、介護保険特別会計への繰入金などの経費

総務費 43億8,553万5千円  
庁舎管理や電算システムなどの費用、ふるさと納税の推進、企業立地促進事業補助金などにかかる経費

教育費 40億7,009万5千円  
小中学校の施設管理や通学支援、小中学校の給食、図書館や公民館の運営などの経費

# 進む！未来に向けた笠間市の形成 魅力にあふれる笠間市づくり

## プロジェクト概要

合併後 21 年目を迎えた中で、これまで「文化交流都市」を将来像とした各種の取り組みを推進してきました。市民生活や地域経済における課題が目まぐるしく変化する時代にあっても、「守るべきものは守り」「変えるべきものは変える」という選択と決断により、果敢に課題解決への挑戦を続けます。

令和 8 年度は、現在の状況を踏まえながら未来に向けた新しい「まちづくり」と「行政経営」の指針づくりを行い、将来に期待をもてる持続的なまちの姿と取り組みを表していきます。

### 1 令和9年度を始期とする新しいまちづくりの方針策定

**新規** 第3次総合計画の策定 [予算額] **5,074千円**



### 2 行財政改革の断行

「総合計画」と同時進行で改定する行財政改革の指針策定

**新規** 第2次DX推進計画・行財政改革大綱の改定 [予算額] 第3次総合計画策定予算に包含

**拡充** DX人材育成事業 [予算額] **1,467千円** ほか



### 3 賑わい・持続するまちづくり

持続化に向けたまちなかの再生や施設の適正化と活性化の推進

**継続** 友部駅周辺活性化事業 [予算額] **7,000千円**

**継続** 無電柱化推進計画事業 [予算額] **16,480千円**

**継続** 公共施設等適正配置計画改定事業 [予算額] **106千円** ほか

■ 扶助費	26.7%	95億8,072万2千円
■ 人件費	19.7%	70億5,903万5千円
■ 物件費	16.4%	58億8,659万9千円
■ 公債費	8.9%	31億7,136万9千円
■ 繰出金	8.5%	30億5,411万8千円
■ 普通建設事業費	8.3%	29億8,412万5千円
■ 補助費等	8.3%	29億6,497万9千円
■ その他	3.2%	11億2,905万3千円



◆ 歳出予算性質別内訳

# 安心！若者・子育て・笠間暮らしの向上 日本一暮らしやすい笠間市づくり

## プロジェクト概要

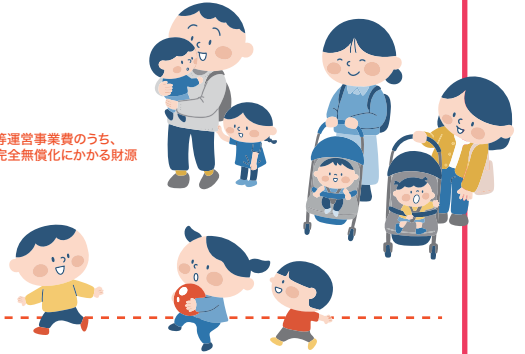
こども・若者がいきいきと活躍できる環境づくりが求められている中で、市では笠間まるごと「子育て都市宣言」を掲げ、全分野一体となった取り組みを推進してきました。一人ひとりの状況や抱える課題に違いがある中で、こども・若者が期待と希望をもてるまちを実現するためには、多世代が「安心して暮らすことができる環境」の構築強化が必要です。

令和8年度は、経済面や保健・福祉面での支援、教育力の強化をはじめとして、保健・福祉・教育を中心に日本一の子育て都市づくりを継続して推進し、世代を問わず毎日の暮らしの不安を取り除くための事業を展開します。

### 1 こども・子育て徹底応援

保育・教育を中心とした子育て環境づくりの推進

- 新規 保育料の完全無償化 [予算額] **146,155千円** ※保育所等運営事業費のうち、左の額が完全無償化にかかる財源
- 新規 小学校給食費無償化事業 [予算額] **128,603千円**
- 新規 民間乳児等通園支援事業 [予算額] **19,008千円** ほか



### 2 医療・福祉環境の向上

妊娠・出産をはじめ健やかな発育支援の体制強化

- 新規 産科誘致に向けた調査 [予算額] **990千円**
- 新規 休日・夜間小児オンライン診療 [予算額] **7,540千円**
- 新規 5歳児健康診査事業 [予算額] **2,190千円** ほか



### 3 安心できる生活対策の強化

空き家やヤード対策から消防・防災まで安心安全な環境の形成

- 継続 空家政策推進事業 [予算額] **42,060千円**
- 継続 環境不法行為監視事業 [予算額] **20,851千円**
- 継続 災害対応力強化事業 [予算額] **8,541千円** ほか



企業会計内訳 (単位：千円)

区分	予算額
病院事業	1,122,104
収益的支出	1,073,003
資本的支出	49,101
水道事業	2,523,700
収益的支出	1,788,944
資本的支出	734,756
工業用水道事業	30,224
収益的支出	30,224
資本的支出	0
下水道事業	4,504,044
収益的支出	2,513,429
資本的支出	1,990,615
企業会計合計	8,180,072

特別会計内訳 (単位：千円)

区分	予算額
国民健康保険	7,393,000
後期高齢者医療	1,433,000
介護保険	8,091,000
介護サービス事業	19,000
特別会計合計	16,936,000

#### ●各会計の合計

一般会計	358億3,000万円
特別会計	169億3,600万円
企業会計	81億8,007万2千円
予算総額	609億4,607万2千円

#### ◆企業会計

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のことです。市では、病院事業、水道事業、工業用水道事業および下水道事業の4会計となります。

#### ◆特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合、保険料や使用料などそれぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計および介護サービス事業特別会計の4会計となります。

# 成長！地域を支える強い産業育成と支援 変革と継承による強い産業づくり

## プロジェクト概要

市の地域産業は、地域経済を下支える役割とともに、観光誘客などの市の魅力をつくる大きな要素となっています。笠間焼をはじめ、栗、米、小菊、梨などの農産物、歴史ある寺社仏閣、美術館、笠間城跡など、豊富な歴史・文化的資源と豊かな自然が生み出す風景を次の世代に継承していくためにも、経済の活性化が必要不可欠となってきます。

令和8年度は、工業団地などへの企業誘致をはじめ、起業・創業の誘導と支援を強力に推進するとともに、地域農産物のさらなるブランディングや稼ぐ観光産業の育成を進めながら、新たな担い手となる人材の育成と確保策を展開します。

### 1 稼ぐ観光・農業づくりの推進

地域経済の活性化につながる強い観光・農業の推進

- 新規** 歴史交流拠点機能強化事業 [予算額] **97,790千円**
- 新規** スマート農業導入支援事業 [予算額] **5,914千円**
- 継続** 栗ブランド推進事業 [予算額] **19,777千円** ほか



### 2 企業誘致・創業支援の双方強化

地域づくりと財政運営にも資する経済活動の支援と誘致の強化

- 拡充** 創業支援事業 [予算額] **18,652千円**
- 継続** 安居工業地域整備推進事業 [予算額] **52,000千円**
- 継続** 企業誘致推進事業 [予算額] **4,266千円** ほか



### 3 人材の育成と確保の徹底

全分野横断型による地域を支える担い手の育成と確保

- 新規** 雇用対策事業 [予算額] **3,584千円**
- 新規** ふるさと住民創出事業 [予算額] **11,200千円**
- 継続** 保育士人材確保事業 [予算額] **2,123千円** ほか



# 施策体系別のおもな事業

都市基盤	<b>継続</b> 笠間PAスマートIC整備事業 早期の供用開始を目標に事業を推進する。	18,411千円
	<b>継続</b> (仮称)鯉淵南友部線整備事業 友部地区中心市街地の交通渋滞緩和に向けて整備を進める。	238,239千円
生活環境	<b>新規</b> 安心コミュニティモデル形成事業(2月補正含) デジタルとアナログを併用して、安心して住み続けることができる地域コミュニティモデルの形成を進める。	22,800千円
	<b>継続</b> 環境センター整備事業 既存建築物および設備などの健全性の調査・診断、延命化の範囲の検討、概算工事費を算出し、延命化の効果について検討し整理する。	29,493千円
健康・福祉	<b>拡充</b> パートナーづくりサポート事業 より充実した人生を送るためのパートナーづくりを支援するため、出会い創出イベントの開催などを行う。	3,632千円
	<b>新規</b> ひきこもりサポート事業(ひきこもり児童支援) ひきこもり児童に対して、eスポーツ教室の開催や、大会への参加支援を行う。	3,520千円
	<b>新規</b> 民間乳児等通園支援事業 就労要件を問わず時間単位で通園できる「こども誰でも通園」制度について、くらす保育所のほか民間3施設で事業を進める。	19,008千円
産業	<b>拡充</b> 外国人材支援事業 外国人材の受け入れや地域生活への支援のため、企業向けのセミナーや受入費用の助成、外国人向けの日本語教室の開催などを行う。	7,751千円
	<b>新規</b> 観光事業者販路拡大支援事業(1月補正) 韓国などからの誘客促進を図るため、海外オンラインサイトに観光コンテンツを掲載するなど、販路の構築を進める。	4,193千円
教育・文化	<b>継続</b> 校舎LED照明整備事業 学習環境の向上や脱炭素の取り組みとして、学校校舎内の照明を順次LED化する(令和8年度は大原小学校の設計、岩間中学校の工事を実施)。	86,407千円
	<b>継続</b> 市民体育館空調整備事業 災害時の避難環境の向上を図るため、拠点避難所である市民体育館に空調設備を設置する。	598,020千円
	<b>拡充</b> オーガニック給食推進事業 子どもたちにより安心安全な給食を提供するため、学校給食に無農薬米などを提供する。	3,121千円
地域づくり	<b>新規</b> 生活応援拠点形成事業(2月補正含) 郵便局や駅などの空きスペースを活用し、買い物支援や相談サービスの提供などを行い、生活の持続性の確保に向けた取り組みを行う。	12,100千円
自治体運営	<b>継続</b> デジタル推進事業 スマートフォンのSMSを活用した市民への各種通知のデジタル化やオンライン申請の拡大等により、引き続き市民サービスの向上を図る。	9,775千円

問 重要事務事業：企画政策課(内線 555) 予算：財政課(内線 212)

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

## 教育旅行と民泊のコーディネーター

＼ 私もお手伝いしています！  
NPOが運営するゲストハウス  
「門前 House」

笠間観光協会ビル内3階  
https://monzen-house.com



門前 House



さくま りか  
佐久間 理香 隊員 (61歳)  
東京都江戸川区より移住



協力隊ラストイヤーを迎えました。退任後の笠間での活動に向けて準備を進めています。

昨年7月に開業した家主居住型民泊「であいふれあい」の宿「ま蔵」を国内外に知ってもらうために、「農泊総合プラットフォーム「ファームステイジャパン」に登録しました。これは私個人ではなく、笠間ふれあい体験旅行推進協議会が中心となり民泊仲間の皆さんにお声掛けして始めました。

ファームステイは、都市部では味わえない農業体験や料理、笠間ならではの陶芸体験など、地域の人々とのふれあいを通したさまざまな体験により、地域に溶け込んだ滞在を目的としています。

「くま蔵」の登録にあたり敷地内の蔵をリフォームし、宿泊だけでなく休憩スペースとしても利用できるようにしました。野菜の収穫など外での作業中、ちよっと休憩してお茶を飲み、BBQなどアウトドアでの食事もできるような場所に改装しました。家主居住型民泊「くま蔵」をふれあいたい体験旅行のホームステイの宿泊だけでなく、

く、ファームステイ希望の個人・グループにも利用してもらえよう準備をしています。

また体験は、近所で有機農園を始めた地域おこし協力隊OB高山さんの「トモツナグ有機農園」にも協力いただいています。さっそく2月に、有機栽培には欠かせない「ふみこみ温床」作りに市内の学童の皆さんとお手伝いに行ってきました。お手伝いのあとは、畑で焼きそばと焼き芋をいただきます。子どもたちは大人顔負けの食べっぷり！たくさん働いた後はお腹がすきますね(^^)

NPO法人笠間の魅力発信隊として活動中の「笠間ふれあい体験旅行」は、開始から10年が過ぎました。今年度はさらに申し込みが増えました。

国内外の小学生から大人まで、日帰り民家体験やホームステイの受け入れに協力していただける民家さんを募集中です。気軽にお問い合わせください。

### ○笠間ふれあい体験旅行受け入れ予定 (4月～7月)

- ・4月 台湾高校生ホームステイ2校62名
- ・5月 浦安市中学校日帰り民家体験 1校87名
- 台湾高校生ホームステイ3校86名
- ・6月 台湾高校生ホームステイ1校60名

NPO法人笠間の魅力発信隊  
TEL 050-0154-7412695  
✉ hxxkbt005@yahoo.co.jp

最後に笠間の歴史や観光の勉強のためガイドの仕事も修行中です。

2月8日、大寒波の影響で真っ白な雪景色のなか、「かさましこ日本遺産ツアー」をガイドしました。ガイドした場所は何度か経験のある笠間稲荷神社でしたが、毎回事前準備で調べるたびに新しい発見があり、楽しみながら学んでいます。まだまだ私のガイド修行は続きます！



フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課(内線592)

# からだ と向き合う

## 春のゆらぎに寄り添う、 発酵のちから ～ 発酵食品のある暮らし～



笠間市立病院 看護師

たかの あきこ  
高野 明子

笠間の里山にも新芽が芽吹き、やわらかな光に包まれる季節となりました。

新しい生活が始まる一方で、気温差や環境の変化により、体調を崩しやすい時期でもありません。「なんとなく疲れが取れない」「胃腸の調子がいまひとつ」そんな春の不調は、自律神経や腸内環境の乱れが影響していることが少なくありません。

こうした季節に、ぜひ見直したいのが「発酵食品」の力です。味噌や醤油、納豆など、日本の食卓に欠かせない食品の多くは、麹菌や酵母、乳酸菌といった微生物の働きによって生まれています。中でも麹は、食材の栄養を分解し、体に吸収されやすい形に整えてくれる存在です。胃腸に負担をかけにくく、春先の体にやさしく寄り添ってくれます。

春に取り入れやすい発酵食品の一つが「甘酒」です。米麹から作られる甘酒は、砂糖を使わず自然な甘みがあり、ビタミンやアミノ酸も豊富なことから「飲む点滴」と呼ばれることもあります。食欲が落ちやすい時期でも、無理なく栄養補給ができる点が魅力です。

また、日本酒造りの過程で生まれる「酒粕」も、春におすすめしたい発酵食品です。酒粕には食物繊維やたんぱく質、ビタミンB群が含まれており、腸内環境の改善や体を温める作用が期待されています。粕汁にするだけでなく、味噌と合わせたり、野菜と和えたりと、日常の料理にも手軽に取り入れられます。

近年注目されている「天然酵母のパン」も、発酵の恵みを感じられる食品の一つです。天然酵母とは、果物や穀物、酒種などに存在する酵母を育てたもので、時間をかけてゆっくり発酵させることで、風味豊かで消化のいいパンが焼き上がります。特に「酒種（さかだね）」は、日本酒の酵母や麹の力を生かした日本独自の発酵種で、ほのかな甘みとモチリとした食感が特徴です。

発酵食品は、「たくさん食べる」ことよりも、「日々の暮らしに無理なく続ける」ことが大切です。朝の味噌汁、間食に甘酒、食卓に天然酵母のパンを一切れ。そんな小さな積み重ねが、春の不安定な体調を支えてくれます。

発酵は、目には見えない微生物が、時間をかけて食を育てる営みです。私たちの体もまた、急に整うものではありません。春の笠間の自然に歩調を合わせるように、発酵の力を上手に取り入れながら、健やかな毎日をご過ごしてみたいかがでしょうか。

食事や体調について気になることがあるときは、どうぞお気軽に市立病院へご相談ください。



天然酵母のパン

問 市立病院 TEL.0296-77-0034



### かさま健活スタイル

月ごとの強化項目を取り入れて  
自分のこころとからだにちょっといい健康づくり

4月の強化項目

取り入れよう！  
『心の休息』



心の休息は足りていますか？毎日、自分だけの好きなことをする休息時間を意識して作りましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145

## 4月の納税等

納期限：4月30日(木)

- 固定資産税（全期前納 / 1期）
- 介護保険料（1期）

※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。早めの納付をお願いします。  
※納付は、簡単で便利な口座振替を。  
※口座振替で納付の方は、預金残高の確認を。

# 情報 しとく日和

知って得する暮らしの情報を紹介します。  
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

🕒 日時    📍 場所    💰 料金    🗨️ 問い合わせ    📄 申し込み

- 👶 子育て
- 📖 教育
- 🏃 スポーツ
- 🗣️ 募集
- 🗣️ 講演
- 🎨 展覧会
- 📍 イベント
- ❓ 相談
- 📣 お知らせ

## 👶 5歳児健康診査が始まります

市では、4月からお子さんの得意なこと・苦手なことを把握し、就学前に対応を考える準備の機会として、5歳児健康診査（5歳児健診）が始まります。

5歳児健診では、身体の発育、集団行動の確認のほか、育児に関する困りごと、就学などに関する情報提供を行い、お子さんに合わせた関わり方や成長・就学目標を医師・保健師や心理士などが保護者とともに考えていきます。  
ご家庭に案内が届きますので、受診をお待ちしています。

**対象者**：笠間市に住民票を有する令和8年度に満5歳を迎えるお子さん  
**実施場所**：地域医療センターかさま 行政棟（笠間市南友部 1966-1）  
**実施内容**：身体計測、問診、集団遊び、内科診察、育児相談、栄養・就学・子育て講話など



健診の日程は  
こちら

🗨️ とも政策課 TEL.0296-78-3155

## 🗨️ 5月から防災気象情報が新しくなります

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は、5月下旬（予定）から新たな防災気象情報の運用を開始します。

新たな防災気象情報では、河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮の警報などを、避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。

レベル5に相当する河川氾濫の特別警報や警戒レベル4に相当する危険警報も新たに開始するなど、現在の大雨警報・注意報などから大きく変わります。

防災気象情報や避難情報が発表された際にどう行動するべきか、ご確認ください。



詳しくはこちら

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

🗨️ 水戸地方气象台 TEL.029-224-1106

2026年4月オープン  
～入居者募集中～



友部駅から車で5分 住所：笠間市美原2丁目7

## 高齢者対応賃貸住宅

# KIGEN きげん

完全個室

夜間  
管理人常駐

武藤医院  
が運営しております。

月額  
**59800**円  
◆別途変動費用◆  
食事代・電気代  
介護費・医療費・消耗品  
など



0296-73-4960

きげん 笠間

## 令和 8 年度定期予防接種情報

令和 8 年 4 月 1 日から変わる定期予防接種についてお知らせします。

### (1) RS ウイルス感染症 (母子免疫ワクチン) 新規

- ◆ 対象者：妊娠 28 週 0 日～36 週 6 日の妊婦
- ◆ 接種費用：全額公費負担

### (2) 高齢者肺炎球菌 ワクチン変更

- ◆ 対象者：次のいずれかに該当する方
  - ① 65 歳の方
  - ② 60～64 歳で、心臓・じん臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方 (身体障害者 1 級程度)
- ◆ 接種費用：一部助成 ※使用するワクチンが 20 価ワクチンに変更

### (3) 带状疱疹

- ◆ 対象者：带状疱疹ワクチンを接種したことがない方で、次のいずれかに該当する方
  - ① 令和 8 年度中に 65 歳以上で 5 歳刻みの年齢に到達する方 (4 月上旬にオレンジ色のはがきを送付します)
  - ② 60～64 歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方
- ◆ 接種費用：一部助成

带状疱疹任意予防接種の一部助成も行っています

- ◆ 対象者：带状疱疹ワクチンを接種したことがない 50 歳以上の方で、定期予防接種対象外の方  
市内協力医療機関に直接お申し込みください。



詳しくはこちら

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145

## 犬および猫の不妊去勢手術費の一部を補助します

市では、犬猫の無秩序な繁殖を抑制する不妊去勢手術を推進するため、飼い犬、飼い猫の不妊去勢手術費用の一部を予算の範囲内で補助しています。希望する場合は、必ず手術後に環境政策課窓口で申請または電子申請してください。(今年度より手術後の申請)

飼い主として適正な飼養に努めていただき、繁殖を望まない犬猫への不妊去勢手術の実施は飼い主の責務としてご理解をお願いします。

### (1) 補助額

- ・犬の不妊去勢手術費：1 頭あたり 2,000 円
- ・オス猫の去勢手術費：1 匹あたり 3,000 円
- ・メス猫の不妊手術費：1 匹あたり 4,000 円
- ※予算がなくなりしだい終了

### (2) 対象

- ・本市に居住し住民登録されている方が飼養する犬猫
- ・狂犬病予防法に基づく登録および予防注射を受けている犬

- ・マイクロチップや首輪に飼い主がわかる名札を装着している猫
- ・市内の動物病院で当該年度内に手術を実施する犬猫
- ・当該年度 1 世帯あたり犬猫の合計 5 頭(匹)以内
- ※市税を滞納している方と営利目的に飼養・管理している方は対象外

### (3) 受付・実績報告書の提出期限

- ・令和 9 年 3 月 31 日 (水)
- ※予算がなくなりしだい終了



詳しくはこちら

申・問 環境政策課 (内線 126)

<p>お部屋改修のことなら/プロのアドバイスで選べる♪信頼と実績の関川量商店へ!</p>		<p>＼たたみ&amp;リフォームの関川が不動産事業部を開設! 空き家ご相談ください!</p>	
<h1>畳・襖・リフォーム</h1> <p>和室・洋室・水廻り/リフォーム承ります 畳・襖、壁紙・カーテン、気になっていませんか? 創業99年の関川へおまかせください!</p>		<h1>空き家物件 募集中!</h1> <p>土地 戸建 マンダ 相続 どのような物件でも 無料査定! ご相談はお気軽に!</p>	
<p>ご相談・お見積無料! まずはお気軽にお電話ください!</p>		<p>＼ご相談・査定無料! 宅建士が親切丁寧にご案内いたします!／</p>	
<p>畳・襖・障子・網戸、リフォーム たたみの関川 笠間店 X リフォームの関川</p>		<p>不動産の事なら何でも リノベ不動産 renove fudosan</p>	
<p>0120-443-088</p> <p>所在地) 笠間市湯崎 1243-22 (リノベ不動産笠間友部店内) (営業時間) 9 時～18 時 (定休日) 水曜</p>		<p>0296-71-8531</p> <p>所在地) 笠間市湯崎 1243-22 (友部スクエア近く) (営業時間) 9 時～18 時 (定休日) 水曜</p>	
<p>畳・襖 クロス・カーテン 見本あります</p>		<p>店内併設 (受付窓口) たたみの関川 X リフォームの関川</p>	



## 📌 休日納税相談窓口業務の廃止について

毎月最終日曜日の午前中に実施していた休日納税相談窓口業務は、令和8年3月をもちまして廃止となりました。

4月以降の納税相談は、平日開庁時間内（午前8時45分～午後5時）での対応とさせていただきますのでご了承ください。

問 収税課（内線 118）

## 📌 令和8年度 救命講習会開催のお知らせ

普通救命講習会定期開催（応急手当WEB講習修了者対象）

開催日時 「午前9時～11時」	講習内容	定員	申込締め切り日
6月6日（土）	普通救命講習Ⅲ（小児・乳児コース）	10名程度	5月29日（金）
9月6日（日）	普通救命講習Ⅰ（成人コース）	10名程度	8月28日（金）
11月7日（土）	普通救命講習Ⅰ（成人コース）	10名程度	10月30日（金）
令和9年2月7日（日）	普通救命講習Ⅰ（成人コース）	10名程度	令和9年1月29日（金）

応急手当普及員再講習会（条件として応急手当普及員養成講習会修了者）

開催日時 「午後2時～4時」	講習内容	定員	申込締め切り日
5月23日（土）	<b>【対象者】</b> ・ 応急手当普及員養成講習会を修了して3年経過 ・ 応急手当普及員養成講習会再講習から3年経過 ・ 再講習を希望する方	15名程度	5月15日（金）

📍：市消防本部 3階多目的ホール（笠間市箱田 2564）

資格：市内に在住または在勤・在学の中学生以上の方

申し込み：普通救命講習会定期開催は、右の二次元コードから申し込みください。

なお、受講には事前に「応急手当WEB講習」の受講（右下の二次元コード）が必須です。

応急手当普及員再講習会は、消防本部警防課へ電話で申し込みください。

申し込みの際は、応急手当普及員認定証番号と最終受講歴（年月日）をお知らせください。



定期開催  
申し込みは  
こちら

### < 応急手当WEB講習について >

お持ちのパソコンやスマートフォンなどから、インターネットを通じて映像で応急手当の基礎知識を事前に学べる講習です。「普通救命講習編」の受講が終了したら、受講証明書（受講日から1か月以内）を印刷または画像をタブレットやスマートフォンなどに保存し、当日、受付担当者に提示してください。



応急手当WEB  
講習受講（視聴）  
はこちら

問 申 消防本部警防課 TEL.0296-73-0119

地元に寄り添って長年続けています。創業 **47年**

**(有)中嶋塗装工業**

ヨークベニマル羽鳥東店 目の前!!

**塗り替え・外装  
リフォーム専門店**

**0299-57-1641**

小美玉店ショールーム 石岡市半ノ木14159-5

創業101年 **トータルリフォーム**

ふすま・障子・クロス・カーテン・網戸・ハウスクリーニング

**嶋田 豊店**

ふるさと納税返礼品提供しています

置制作一級置技能士 職業訓練指導員 品質管理責任者 全国豊産業振興会認定 置ドクター **嶋田 和也**

〒309-1724 茨城県笠間市大古山72 **TEL 0296-77-3091**



## 「国民年金学生納付特例制度」について

20歳になると国民年金に加入して保険料を納めることが義務づけられています。学生は、本人の所得が一定額以下の場合 申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」 が設けられています。

### 対象となる方

学生本人の申請する年度の前年所得が128万円以下の方  
※学生本人に扶養家族がいる場合は、基準額が変わります。

### 対象となる学校

大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校および各種学校（修業年限が1年以上の課程に在学している方）、一部の海外大学の日本分校（夜間・定時制課程や通信課程も含む）

### 承認期間

4月（または20歳対象月）～翌年3月

※翌年度も同じ学校に在学する方は、4月～5月頃に日本年金機構から申請書（ハガキ）が届きます。申請手続きは毎年です。必要事項を記入のうえ返送し申請してください。申請書（ハガキ）が届かない場合は、初年度と同様の手続きが必要になります。

### 承認を受けた期間

未納の期間とは違い、障害基礎年金などの受給資格期間に含まれます。

10年以内であれば、あとから保険料を納付すること（追納）ができます（ただし、承認期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納するときは、経過期間に応じた加算額が上乗せされます）。

### 《提出先》

市役所または水戸南年金事務所

マイナポータルを利用した電子申請であれば  
24時間受付が可能です。

※詳しくは水戸南年金事務所

TEL.029-227-3278

（音声案内が流れます）

または、日本年金機構ホームページで  
ご確認ください。



詳しくはこちら

### お持ちいただくもの

- ・基礎年金番号のわかるもの
- ・来庁された方の本人確認できるもの
- ・学生証（コピー可。有効期限が記載されているもの）  
または在学証明書
- ・委任状（本人または世帯主以外が窓口で申請する場合）
- ・会社などを退職して学生になられた方は、雇用保険被  
保険者離職票など

問 保険年金課（内線 142）、笠間支所保険福祉課（内線 72135） 岩間支所保険福祉課（内線 73182）



## くらしの相談

### 特設無料人権相談

- 🕒 5月20日（水）午前10時～午後3時
- 📍 地域福祉センターともべ（笠間市美原 3-2-11）
- 🗨️ 水戸地方法務局（TEL.029-227-9919）

### 行政書士無料相談会

- 🕒 5月20日（水）午後1時～4時
- 📍 市役所本所（笠間市中央 3-2-1）
- 🗨️ 茨城県行政書士会（TEL.029-305-3731）

天狗の郷  
パズル  
de  
いわま

🕒 5月10日（日）  
午前9時～午後3時

📍 地域交流センターいわま「あたご」  
🗨️ 根本（TEL.090-3009-7883）

第2日曜日



## 友部駅前フリーマーケット

第4日曜日

- 🕒 5月24日（日）午前9時～午後1時
- 📍 地域交流センターともべ「トモア」まちの広場
- 🗨️ 柏崎（TEL.090-1880-6317）

## 令和8年度 まちづくり市民活動助成金の対象事業を募集します！

### まちづくり市民活動助成金とは

地域の特性を活かし、市民活動の活性化を図ることを目的とした活動に対し支援する制度です。

### 対象事業

事業区分	補助率等	助成限度額
<b>地域づくり推進事業</b> ・地域の安全、防犯等に関する事業 ・地域住民の健康または福祉の増進に関する事業 ・レクリエーションなどの地域コミュニケーションに関する事業 ・地域のさまざまな課題を自主的に解決するために創意と工夫をもって取り組む事業	必要な経費のうち3分の2以内の額または30万円のいずれか低い方	3か年事業：60万円
<b>地域活性化事業</b> ・令和8年度事業テーマ「出会いの創出」 ・市内外からの集客を目的に創意と工夫をもって取り組む事業 ・市民交流を促進するために効果的な事業 ・地域資源を効果的に活用した個性的なまちづくり事業	必要な経費のうち3分の2以内の額または30万円のいずれか低い方	単年度事業：30万円 2か年事業：45万円 3か年事業：60万円

※交付決定後（概ね6月上旬）から翌年3月まで（令和8年度中）に行う事業が対象です。

### 応募の手続き

**応募締切** 4月30日（木）

**提出書類** 笠間市まちづくり市民活動助成金申請希望調書、  
団体説明書、活動写真など

※応募要項や必要書類の様式は、市ホームページからダウンロードできます。  
 ※申請団体の代表者から事業内容についてプレゼンテーションをしていただき、  
 審査します。審査会は5月中下旬、結果通知は6月上旬の予定です。



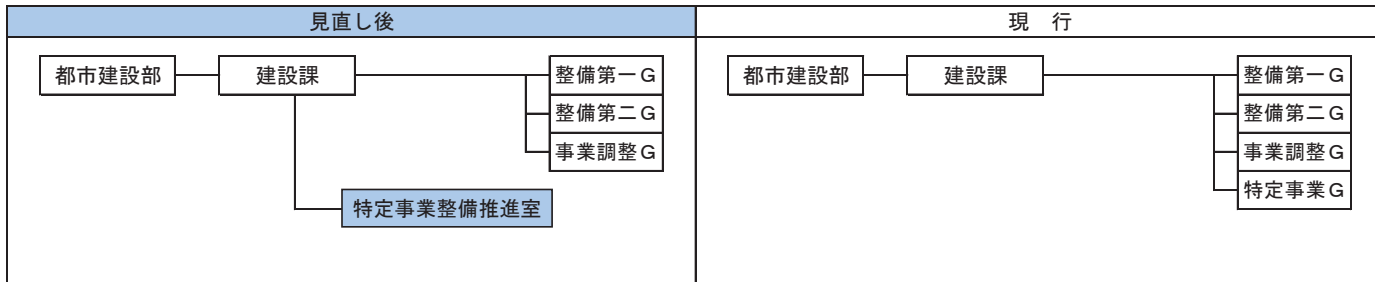
詳しくはこちら

申・問 総務課（内線 132）

## 令和8年度 行政組織機構の見直しについて

都市建設部建設課の「特定事業グループ」を「特定事業整備推進室」に変更します。

現在「特定事業グループ」で整備を進めている笠間PAスマートIC整備事業の早期供用開始をめざすとともに、渋滞対策事業、通学路安全対策としての歩道整備事業を推進するため、「特定事業整備推進室」を設置し、事業の効率化を目指します。



問 人事課（内線 551）

# 令和8年4月1日

# 笠間市人事

部課長級  
新規採用職員  
退職者

## 市長公室

市長公室長  
秘書課長  
人事課長  
市民課長  
市民課副参事(笠間地方広域事務組合)

## 政策企画部

政策企画部長  
企画政策課長  
企画政策課政策推進室長  
企業誘致・移住推進課長  
デジタル戦略課長

## 総務部

総務部長  
総務課長  
財政課長  
資産経営課長  
税務課長  
収税課長  
危機管理課長  
笠間支所長兼笠間支所地域課長  
岩間支所長兼岩間支所地域課長

## 環境推進部

環境推進部長  
環境政策課長  
資源循環課長

## 保健福祉部

保健福祉部長兼福祉事務所長  
社会福祉課長  
高齢福祉課長  
地域包括支援センター長  
健康医療政策課長  
保険年金課長  
笠間支所保険福祉課長  
岩間支所保険福祉課長

## NPOも部

(こども)部長兼福祉事務所長(こども担当)  
こども政策課長  
こども福祉課長  
こども育成支援センター長

北野高史 川又英生 藤田光枝 松嶋進 前嶋進 森重紀子 井坂亮 飯島重紀子 佐藤隆 稲田幸 瀬谷昌巳 甘利浩行 本岡亜紀 小貫由美子 山崎由美子 持田博之 佐藤一正 山内一和 高久和一 小里貴樹 大内光崇 成田崇 深澤和子 鈴木和晃 鈴木和晃 伊藤貴浩 橋本貴文 山口浩之 山原裕美 重原裕美 大峰浩一 根本由美 宮本由隆 柴田裕実 矢野郁子

## 笠間市立病院

市立病院長  
市立病院事務局長  
市立病院副院長  
市立病院医務局薬剤科長  
市立病院看護局看護師長  
市立病院事務局経営管理課長

## 産業経済部

産業経済部長  
農政課長  
農政課栗ブランド戦略室  
農政課副参事(笠間市農業公社)  
商工課長  
観光課長

## 都市建設部

都市建設部長  
建設課長  
建設課特定事業整備推進室長(茨城県から)  
管理課長  
都市計画課長  
上下水道部  
上下水道部長(茨城県から)  
水道課長  
下水道課長

## 会計課

会計管理者  
会計課長

## 議会事務局

議会事務局長  
議会事務局次長

## 農業委員会事務局

農業委員会事務局長

## 監査委員事務局(兼公平委員会事務局)

監査委員事務局長

## 教育委員会 教育部

教育部長  
学務課長  
学務課おいしい給食推進室長  
生涯学習課長  
笠間市立公民館笠間公民館長

石塚恒夫 鈴木昭彦 鈴木崇 稲本男 松本明 柿長恵 打越英樹 磯山浩行 鈴木俊明 藤咲篤 川松祐市 桑嶋一志 菊地恵一 田中博 川松信一 藤田由美子 鈴木滋 河原井浩典 植本純平 野沢信二 大嶋信二 鶴田宏之 塩畑猛 塩畑猛 石井謙 小松崎守 小松崎守 福島猛 福嶋猛 細谷敦 松本浩行 仁平秀明 若月一也 山本哲一 小谷淳一

## 笠間市立図書館笠間図書館長

消防本部  
消防長  
消防次長兼消防総務課長  
予防課長  
警防課長  
笠間消防署長  
友部消防署長  
岩間消防署長

## 新規採用職員

清水久美子(市民課)  
石井雅之(商工課)  
藤枝綾乃(学務課)  
深谷さおり(保険年金課)  
針田友樹(取税課)  
中村伸也(学務課)  
飯田真綺(市民課)  
鈴木華蓮(健康医療政策課)  
石本恵一(総務課)  
三沢美樹(生涯学習課)  
美留町大樹(財政課)  
海老沢拳輝(生涯学習課)  
大高の香(こども福祉課)  
軽部紗蘭(高齢福祉課)  
賀波澤優晴(資源循環課)  
野口奨悟(社会福祉課)  
小森友萌香(税務課)  
高松健太(保険年金課)  
富田千咲(企画政策課)  
飯田みのり(観光課)

## 3月31日付退職者

堀内信彦  
川又信彦  
菅井敏幸  
根本薫  
橋本祐一  
久保田真智子  
安達晴美  
菊地光穂

山本智子  
大月真司  
谷田部仁史  
斎藤直樹  
國井智  
瀧本新一  
角田純子  
中澤かおり

## 問 人事課(内線551)

谷中勝典  
田中俊行  
鈴木めぐみ  
廣木美衣那  
伊藤洋樹  
竹内翔子  
鈴木颯太  
大津智子

矢作幸枝 谷口哲也 原正昭 水野宏猛 中山村司 山中健典 吉沼克典 山田宏典 田沼司 田沼克典

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、  
 ぐらしに役立つ情報を紹介します。  
 ○Sustainaには、「持続可能な～」という意味を込めています。

# 笠間市が 「脱炭素先行地域」に選定！



授与式の様子

2月13日、笠間市が環境省の実施する「脱炭素先行地域（※1）」に選定されました。

今後、国の支援を活用し、市民や企業の皆さんと連携のうへ、伝統的工芸品を軸とした脱炭素化による地域活性化の実現に向けた取り組みを進めていきます。今回の選定を契機により一層、地域脱炭素の取り組みを推進し、全国の先行例・模範となって、笠間市から全国へ「脱炭素ドミノ」の起点になれるよう進めていきます。

## ＜提案名＞

### 地域資源を活用した地域（笠間焼エリア）の脱炭素化による笠間焼産業の振興 ～脱炭素で伝統的工芸品を未来へとつなげる～

※1 脱炭素先行地域とは

2030年度までに民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを先行的に実現する地域として、国が全国で少なくとも100箇所選定するとしているものです。



詳しくはこちら

## 笠間市、株式会社常陽銀行、株式会社バイウィルの三者で 「地域脱炭素社会の実現に向けた環境価値（※2）の活用に関する協定」を締結



（左から）株式会社常陽銀行 秋野取締役頭取、山口市長、株式会社バイウィル 下村代表取締役社長



※2 環境価値とは

省エネ・再エネ設備の導入や森林管理などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量効果を価値化したもの。国（経済産業省・環境省・農林水産省）が運営する省エネ・再エネ設備の導入や森林管理などによる温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度としてJ-クレジット制度がある。

# かさまのれきし

第89回

## はしか 麻疹の流行（下）

疫病に苦しむ村々は祭りを盛大にして病魔を祓おうとしましたが、感染予防という意識はなかったようです。文化九年（一八一二）一月、笠間藩領内に疱瘡の患者が出る人々が大勢集まって、朝から晩まで大杉囃子（稲敷市大杉神社から広まった疫病退散のお囃子）を演奏し、人々には食事や酒肴が振る舞われました。藩は、農業の妨げになることを理由にこれらを禁止しました。



田中友三郎彰徳碑

文政元年（一八一八）、上箱田村に疫病が流行り、藩は疫病退散の祈禱料を村に支給しました。六月になると村は天王祭（祇園祭）を社で行う居祭から出社祭（神輿が社を出て村内を廻る形式か）に変更したいと申し出ましたが、藩は許可しませんでした。また、文政三年三月には来栖村の「村方小前」たちは新しい天王神輿を祭りで使うと主張し、神主が藩の神社奉行に願書を出しましたが、藩はこれも許可しませんでした。一度許可すると多くの村々が次々と申請してくることを恐れたためです注①。

「村方小前」とは大百姓でもなく名主・組頭といった村役人層でもない村の百姓たち（小前）のことです。藩政改革が進むと村々の戸数と人口がゆつくりと増え始めました注②。増えた原因は稲田の西念寺が中心となって担った北陸地方からの入百姓政策と藩が行った地元農家の次三男による分家政策とありました。この結果、荒れていた田畑が次第に復興されていくと、大百姓のなかには経営が苦しくなる者が現れました。奉公人（使用人）として働いてくれる「小前」がもう集まらなくなったからです。農村復興の担い手になった「小前」たちは、自分たちの要望をはっきりと主張するようにになりました。来栖村の天王神輿の願書も彼らの強い要望に押された村役人が書いたものでした。「小前」たちの意向を無視しては復興も村政も祭りも進まなくなってきたのです。

江戸時代最後の大流行は文久二年（一八六二）でし

た。長崎出島から始まったとされるこの大流行は重症化しやすく死者が多かったといわれ注③、江戸でも多くの死者がでました。笠間の様子はよく分かっています。この最中に笠間で精力的に働いていた人物が美濃（岐阜県）出身の田中友三郎（一八三九～一九一三）でした注④。江戸の陶器商であった友三郎は手越・宍戸・石井・箱田等の産地を廻り、各窯元の製品を六十両余で買い占めて江戸に送りました。笠間に来たのは、江戸で麻疹の薬を煎じる土瓶が爆発的に売れ、在庫切れとなったことがきっかけでした。そこで、品質に問題がなく価格の安い土瓶や陶器を江戸に近い産地から新しく仕入れようと思いい、水戸を経て笠間にやってきました。笠間産の土瓶や陶器類を江戸に運ぶとすぐ完売したので、再び笠間に仕入れに来ようとしていたところ麻疹に倒れました。幸いに症状が軽く、一か月もかからず全快し、まもなく大流行も終わりました。文久三年、友三郎二十五歳のことでした。その後の友三郎は明治二年（一八六九）、江戸から笠間に引っ越し、石井に住んで、笠間焼の発展に力を振っていました。「宍戸焼」、「箱田焼」などという区分けで呼ばれていた陶器を「笠間焼」に統一したのは友三郎だといわれています。麻疹がつないだ縁で笠間に来たともいえます。

（市史研究員 深谷 祐）

注①②…手塚多助編『十五年來眼目集』

注③…鈴木則子『江戸時代の流行り病』

注④…『陶器製造販売人田中友三郎氏経歴』



かさま TEL.0296-72-5046  
 X(エックス) @kasama\_klib  
 TEL.0296-78-1200  
 ともべ X(エックス) @tomobe\_klib  
 TEL.0299-45-2082  
 いわま X(エックス) @iwama\_klib

<b>4月の休館日</b>	6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月) 全館 22日(水) 友部、30日(木) 笠間・岩間
<b>5月の休館日</b>	7日(木)・11日(月)・18日(月)・25日(月) 全館 27日(水) 友部、28日(木) 笠間・岩間

## ゴールデンウィーク期間中の開館時間のお知らせ

4月29日(水・祝)から5月6日(水・振)までの開館時間は、全日午前9時から午後5時までです。

### 「雑誌スポンサー」で地域に届くPRをしてみませんか？

笠間市立図書館の「雑誌スポンサー」は、館内で読まれる最新号の雑誌のカバー表面に店名やロゴ、裏面にチラシや事業紹介を掲載し、館内の指定の場所に、ショップカードやチラシを置くことができます。

図書館は幅広い年代に利用され、選択した雑誌の年間購入代金という低コストで地域住民や来館者への認知拡大が期待でき、図書館活動への支援にもつながります。掲載を希望する企業、商店、団体を随時募集しています。雑誌により年間の代金が異なります。

詳しくは、各館窓口または図書館ホームページでご確認ください。

最新号雑誌カバー表面表示サイズ  
 縦4cm 横13cm以内  
 地色 クリーム色  
 文字 黒  
 カバー裏面  
 広告チラシを1枚挿入



表紙表示例▶

## みんなで挑戦！！ 図書館クイズイベント

### 笠間図書館

#### なぞくらぶそに 謎とき倶楽部 (其の弐)

図書館の奥の部屋に置いてある古い道具に宿つくも神が、もののけ盗賊団に連れ去られた！みんなも謎とき倶楽部の仲間になって、クイズに挑戦してつくも神たちを連れ戻そう。

毎月児童コーナーに掲示される謎を解いて、ポイントをゲットしよう。素敵なプレゼントがあるよ！  
 期間：令和9年3月31日(水)まで  
 対象：小学生(幼児も可)



### 岩間図書館

#### ふしぎがくぶち 「不思議な額縁」

岩間図書館の児童コーナーには、毎月新しいクイズが現れる「不思議な額縁」があります。

クイズに答えて正解すると、オリジナルシールを1枚お渡しします。シールを10枚集めてプレゼントをゲットしよう！

期間を設けていないので、好きなタイミングで始められます。「不思議な額縁」をチェックして、家族みんなで、楽しいクイズに参加してください。



## 5月 各館の行事予定



### ともべ

- ◆おはなし会(0～3歳向け 午前11時～)  
5月21日(木)
- ◆ギャラリー  
5月12日(火)～24日(日)  
「竹芸芸展」 竹真会
- ◆ブックdeトーク(一般向け)  
5月23日(土)午後1時30分～3時

### かさま

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)  
5月15日(金)
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)  
5月10日(日)＜笠間語り部の会＞  
5月17日(日)＜アイアイ＞  
5月24日(日)＜ハッピー＞

### いわま

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)  
5月14日(木)  
\*場所:岩間子育て支援センターくりのこ
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)  
5月9日(土)＜めだかクラブ＞  
5月16日(土)＜朗読の会 ハッピーまるん＞  
5月23日(土)＜おはなしの会 サルビア＞

# かさまの栗

このコーナーでは、「笠間の栗」に対する市の取り組みをより多くの方に知っていただくため、「笠間の栗」に関する情報を定期的に発信していきます。

## 第20回かさま新栗まつり 開催日決定!

**日時**：10月2日（金）～4日（日）午前9時～午後4時 ※最終日のみ午後3時まで

**会場**：笠間芸術の森公園イベント広場（笠間市笠間2345）

## 第20回かさま新栗まつり出店者募集

出店条件：・開催日3日間のうち、2日連続または3日間出店できること。

- ・販売商品は、生栗や焼き栗、栗を使用した加工品（栗菓子、栗料理など）、栗をモチーフとした陶器やクラフト商品など、栗に関連したものに限定。
- ・生栗・焼き栗は笠間市産の栗、加工品（栗菓子、栗料理など）は笠間市産もしくは茨城県産の栗を原料としていること。

※そのほかの条件は出店参加要項を必ずご確認ください。

**出店料**：【食品取扱店舗】 市内事業者：売上金の18%〔上限なし〕（1,000円未満切り捨て）

市外事業者：売上金の20%〔上限なし〕（1,000円未満切り捨て）

【クラフト関係店舗】 5,000円

※電気を使用する場合は別途使用料を徴収します。

**申込方法**：申込書を右の二次元コードからダウンロードして、期限までに事務局へご提出ください。

**申込期限**：5月29日（金）まで



詳しくはこちら

## 第20回かさま新栗まつり ボランティア募集

運営スタッフと一緒に「かさま新栗まつり」を盛り上げてくださる方を募集します。

**応募要件**：応募する時点で満年齢が15歳以上（高校生以上）の者であること。ただし、高校生の申し込みは、保護者の同意を必要とする。



**申込期限**：7月31日（金）まで

詳しくはこちら



## アイディアレシピコンテスト2026作品募集

笠間の栗アイディアレシピコンテストでは、「笠間の栗」を使用したスイーツや料理などの斬新なアイデアを募集しています。

たくさんのご応募お待ちしております！

**応募資格**：茨城県内に在住または在勤・在学する高校生以上の方（プロ・アマ問わず応募可能）

※学生の場合は、学校単位での応募も可能とします。

**応募方法**：応募用紙を二次元コードからダウンロードして、そのほかの提出書類と合わせて期限までに、事務局へ郵送・メール・持参または「いばらき電子申請・届出サービス」からご応募ください。

**応募期限**：6月30日（火）まで〔必着〕



詳しくはこちら

**問** 備かる笠間の栗産地づくり協議会事務局（農政課 栗ブランド戦略室：内線 542）



家族と一緒に囲む食卓で  
試してみたいレシピを  
笠間市ヘルスリーダーの会  
が紹介します。

## 豚肉とニラの韓国風炒め

### ●材料（2人分）

豚肉（もも薄切り） 200g  
ニラ…………… 1束（100g）  
しめじ…………… 100g  
コチュジャン…………… 小さじ1  
塩…………… 適量  
こしょう…………… 適量  
ごま油…………… 大さじ1

### ●作り方

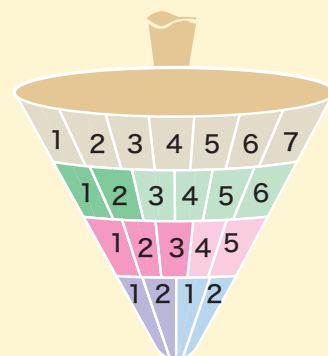
- ①豚肉は1cm幅に、ニラは4cm長さに切るしめじは石づきを取りばらす。
- ②フライパンにごま油を入れて中火で熱し、豚肉を炒め火が通ったらコチュジャンを加える。
- ③ニラ、しめじを加えさっと炒め、塩とこしょうで味を調える。



### ●栄養成分（1人分）

エネルギー	264kcal	炭水化物	1.8g
たんぱく質	18.8g	食物繊維	2.9g
脂質	15.7g	食塩相当量	0.7g

### …… 食事バランスガイド ……



主食（ごはん、パン、麺）	0sv
副菜（野菜、きのこ、いも、海藻料理）	2sv
主菜（肉、魚、卵、大豆料理）	3sv
牛乳・乳製品	0sv
果物	0sv

詳しくは [食事バランスガイド](#) [検索](#)

### ～料理のポイント～

ニラやゴマ油の風味をきかせ、少ない調味料でおいしくいただけます。  
辛さをきかせたい場合は、七味唐辛子などを加えてください。



## "食" について興味のある方募集中～ !! ヘルスリーダー養成講習会、今年も開催 !!

かさま食彩を担当している「笠間市ヘルスリーダーの会」は、地域の方に"食"を中心とした健康づくりを進める団体として活動しています。  
私たちと一緒に食について学び、ボランティア活動しませんか？  
ご興味のある方のご連絡をお待ちしています。



詳しくはこちら

# HOT PEOPLE

## 中学生に生きる力を伝える

1/30



白川さん（写真右）

実業家・著述家である白川 好光しらかわ よしみつさんから、市内すべての小・中学校へ2冊ずつ、著書『生き方上手のすすめ』を寄贈いただきました。

この寄贈は、白川さんが笠間市に別荘を所有している縁から実現したもので、友部中学校で著書の贈呈式と講演会を行いました。

講演を聞いた生徒は、「感謝の心や自愛の心を持って行動していきたい」と話し、今後の学校生活への決意を新たにしました。

ご厚意に感謝します。

## 自治功労者表彰を受賞

2/5



（左から）山口市長、本間さん、大井川知事

（左から）竿代さん、山口市長

令和7年度茨城県市長会自治功労者表彰式が茨城県市町村会館で行われ、笠間市から本間 敬ほんま たかしさんと竿代 信也さおしろ しんやさんが表彰されました。

本間さんは一般社団法人笠間観光協会の会長を含む数々の役職を歴任し、観光振興や観光客を誘致、竿代さんは昨年の「全国モンブラン大会 2025 in 京丹波」で優勝を果たし、笠間の栗のブランド力を向上させるなど、それぞれの分野で広く地域貢献をしています。

受賞おめでとうございます。

## 健康運動を広める指導者たちが「秋季善行表彰」受賞

1/22



スクエアステップリーダー会の皆さん



シルバーリハビリ体操指導士会の皆さん

「スクエアステップリーダー会」と「シルバーリハビリ体操指導士会」が、令和7年度の「秋季善行表彰」を受賞しました。

スクエアステップリーダー会は団体として15年以上、シルバーリハビリ体操指導士会の4名は個人として20年以上、介護予防・健康づくりの体操普及に尽力し、永年の功績が称えられました。皆さんは、地域の公民館などで行う運動教室で、指導者として活躍されています。

受賞おめでとうございます。

## 笠間小学校が体力づくり優秀賞を受賞

1/28



（左から）笠間小学校 矢口 翔太郎やぐち しょうたろう教諭、加藤 宗治かとう むねはる校長、山口市長

県教育委員会が主催する「令和7年度 体力づくり関係表彰」で、笠間小学校が優秀賞を受賞しました。

体力づくり優秀賞は、体力づくりに積極的に取り組み、体力・運動能力調査で優れた結果を収めた学校が表彰されるものです。笠間小学校は、児童数481人以上が対象となる大規模校の中で3校のみが選ばれる優秀賞を獲得。笠間市内の学校が優秀賞を受賞するのは初です。

受賞おめでとうございます。

## 笠間の子どもたちを思って

2/24



(左から) 持丸さん、山口市長

市内に住む持丸直也さんもちまる なおやから寄附をいただきました。困っている子どもたちのために役立ててほしいという思いがこもった寄附です。

いただいた寄附は、子どもたちのための市の事業に大切にに使わせていただきます。

市長から持丸さんへ温かいご支援に対して御礼の言葉を伝えました。

ご厚意に心から感謝します。

## 文化財保護活動への貢献を表彰

2/9



(左から) 成田さん、山口市長

笠間市文化財保護審議会副会長の成田英光さんなり た ひでみつが、「令和7年度文化財保護活動における茨城県教育委員会表彰」を受賞しました。

成田さんは、岩間地区の文化や歴史に精通し、六所神社の例大祭で奉納される郷土芸能「岩間囃子」の保存継承活動に尽力するほか、市文化財保護審議会副会長として永年にわたり、文化財の保護に貢献されています。

受賞おめでとうございます。

## 稲作で奨励賞を受賞

2/25



(左から) 石川さん、山口市長

茨城県と公益社団法人茨城県農林振興公社が主催する「第69回茨城県稲作共進会」で市内に住む石川馨さんいしかわ かなるが奨励賞を受賞し、市長へ報告しました。

石川さんが実践している密苗やプール育苗による省力化、ドローンを活用した防除などの優れた取り組みが評価され、今回の表彰となりました。市長からは、受賞のお祝いと激励のことばがおくられました。

受賞おめでとうございます。

## 笠間市合併20周年記念、町田博文さんによる油絵をお披露目

2/16



除幕式の様子 (右から3番目が町田さん)

市出身の洋画家、町田博文さんまちだ ひろふみの油絵「学舎晴れ晴れ」を岩間第一小学校に設置しました。

同校卒の町田さんが笠間市合併20周年を記念して描いた作品で、全校児童とともに除幕式を行いました。

作品は、初夏の愛宕山を背景に、岩間第一小学校の校舎や周辺のまちなみが緻密に描かれたもの。約4か月かけて描かれた大作に、子どもたちが大きな拍手を送りました。

すてきな油絵をありがとうございます。

## ラグビー界のレジェンド・大野均さんが子どもたちに直接授業

2/6



大野さん（写真右）

ラグビー元日本代表の大野均さんが、岩間第三小学校で特別講演とラグビーの出前授業を行いました。

今回の特別授業は、スポーツ庁が実施しているアスリート全国学校派遣プロジェクト「アスリーチ」に岩間三小が応募して実現したものです。

腰のひもを取り合いタックルや身体の接触をしない安全なラグビー「タグラグビー」を中心に指導し、子どもたちは笑顔いっぱい楽しんでいました。

大野さん、すてきな授業をありがとうございました。

## 茨城セイバーズと協定締結

2/10



（左から）株式会社茨城セイバーズ 清宮雄大社長補佐、近藤秀則代表取締役、山口市長

笠間市と茨城セイバーズは「フレンドリータウン協定」を締結しました。

この協定は、県内をホームタウンとして活動するアメリカンフットボールチーム「茨城セイバーズ」と連携し、スポーツを通じた地域振興や青少年の健全育成、市民の健康増進などに取り組むことを目的としたものです。

今後は、イベントやフラッグフットボール教室の開催など、茨城セイバーズと相互に連携して「スポーツシティかさま」を推進していきます。

## AEDなどを寄贈いただきました

1/27



（左から）地域交流センター池野辺 大石雅良副センター長、ウィーナ・エナジー・ジャパン株式会社 オペレーション本部 和合利通本部長、山口市長、地域交流センター池野辺 小林正博センター長

太陽光事業を展開する、ウィーナ・エナジー・ジャパン株式会社から、地域貢献事業として笠間市地域交流センター池野辺に、自動体外式除細動器（AED）とカラー複合機を1台ずつ寄贈いただきました。

地域の皆さんが集う地域交流センターにとって、安心・安全と利用環境の充実につながる心強いご支援です。

ご厚意に感謝します。

## 稲田小学校が文部科学大臣・県知事賞をW受賞

2/6



稲田小学校の皆さん

稲田小学校が「第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」「いばらきデコ活チャレンジカップ県知事賞」を受賞しました。

キャリア教育の取り組みでは、子どもたちが育てたもち米やサツマイモを加工した「おかき」「芋チップ」を道の駅で販売し、得た収益は市内のこども食堂へ寄付。

環境の取り組み「稲田小SDGs・MOTTAIANAIプロジェクト」では、校内にリサイクルステーションを設置し、地域一丸となって廃品回収を行いました。

W受賞おめでとうございます。

日本の自転車交通ルールを学ぼう！  
外国人向け自転車交通安全講習会を開催

2/17



チラシなどの資料も利用して解説しました

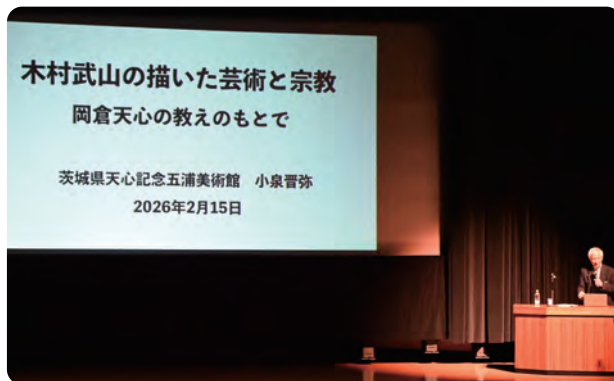
「外国人向け自転車交通安全講習会」を地域交流センターともべ「トモア」で開催しました。

市内に勤務する外国人にとって、自転車は日常生活において欠かせないもの。道路交通法の改正により、4月から交通反則通告制度（青切符）が適用されたことをふまえ、笠間警察署交通課の職員が交通ルールと法改正への備えをやさしい日本語で解説し、市内在住・在勤の外国人19名が学びました。

皆さんも交通ルールを守って安全に自転車に乗りましょう。

生誕 150 年、日本画家 <sup>きむら ぶざん</sup> 木村武山の  
画業を再考

2/15



講演会の様子

日本画の近代化に寄与した市出身の日本画家、木村武山の生誕 150 年を記念した講演会を笠間公民館で開催しました。

「木村武山が描いた芸術と宗教 - 岡倉天心のもとで -」と題し、五浦美術館の小泉 晋弥館長が講演。

日本画に人生をささげた武山の類まれなる色彩感覚や空間形成力、同じく天心に師事した横山大観などとの関係性も紹介され、「本来であれば、もっと評価されるべき画家であった」と武山の画業が改めて評価された会となりました。



はじめてのお誕生日



3 兄妹いつまでも  
仲良くいてね



11月生まれ <sup>くらもち か のん</sup> 倉持 叶夢ちゃん  
兄：来夢くん 兄：璃夢くん

1 月産まれたの 2 人  
産まれてきてくれて  
ありがとう



1 月生まれ <sup>すずき せな</sup> 鈴木 瀬凧くん  
兄：湊くん



はじめての  
お誕生日について

こちらのコーナーでは、1 歳のお誕生日を迎えたお子さんの写真などを保護者の皆さんから提供いただき、掲載しています。申し込み方法は、こども政策課で毎月行う一歳児相談の案内通知や右の二次元コードからご確認ください。

問 秘書課（内線 229）



詳しくはこちら

笠間のひまつり

# 第45回 笠間の

# ひまつり 陶炎祭

2026年4月29日 [水・祝] → 5月5日 [火・祝]  
笠間芸術の森公園イベント広場  
開催時間 / 午前9時から午後5時

**企画展** 夜まつり&ライブ ぐい呑み 1000 個展 選り取り見取り湯呑展 選んで飲んで味わえる野点  
小学生土面フェスティバル 台湾鶯歌産地開放日海外交流展

**入場料金** 1日500円 ※18歳以下の方(高校生まで)、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は入場無料

<https://www.himatsuri.net>

主催：笠間焼協同組合 後援：茨城県、笠間市、笠間市教育委員会、(一社)笠間観光協会  
事務局：笠間焼協同組合 〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2481-5 TEL 0296-73-0058 FAX 0296-73-0708 <https://kasamayaki.or.jp>



## 人口と世帯数

常住人口 3.1 現在  
( ) 内は前月比較

- 人口：70,079人 (-41人)
- 世帯数：30,502世帯 (+9世帯)
- 男：34,448人 (-28人)
- 2月の出生者：17人
- 女：35,631人 (-13人)
- 2月の死亡者：90人



広報かさまがスマートフォンで読めます



マチイロ

○市ホームページでは、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。

<https://www.city.kasama.lg.jp/>



令和8年4月2日発行



ebooks



広報かさま

令和8年4月号

発行：笠間市市長公室秘書課  
〒309-1792  
茨城県笠間市中央三丁目6番1号  
☎：0296(77)1101 FAX：0296(78)0612  
☎：0299(37)6611 (笠間地区)  
E-mail info@city.kasama.lg.jp